

公 表 日

令和 2 年 6 月 2 4 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和 2 年度 矢部川水系河道計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 松木 洋忠 久留米市高野 1 丁目 2 番 1 号
契約年月日	令和 2 年 6 月 2 4 日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	1 4, 9 8 2, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	1 4, 9 8 2, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	矢部川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 2 年 6 月 2 5 日
履行期間 (至)	令和 3 年 3 月 1 9 日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度 矢部川水系河道計画検討業務
2. 履行場所 矢部川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12 CTI 福岡ビル
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、矢部川水系における今後の治水計画検討及び事業の実施計画についての検討を行うものである。
 - 2) 業務の内容
現況治水安全度の評価・検討 1式、河道安定性の検討 1式、次期河川整備計画（案）の検討 1式、船小屋地区整備計画検討 1式。
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、参加資格を有していた。技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。
特に実施方針・実施フロー、工程表、その他の「重要事項の指摘」に対する技術提案において、優れた提案がおこなわれていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長